

研究に関するお知らせ

1. 研究課題名

レセプトデータからがん患者を特定する方法の精度評価に関する研究

2. 研究者氏名

松村泰志・大阪大学医学部附属病院医療情報部・部長／教授

祖父江友孝・大阪大学医学系研究科 社会医学講座環境医学・教授

喜多村祐里・大阪大学医学系研究科 社会医学講座環境医学・准教授

村木 功・大阪大学医学系研究科 社会医学講座公衆衛生学・助教

武田理宏・大阪大学医学系研究科 情報統合医学講座医療情報学・准教授

真鍋史朗・大阪大学医学系研究科 情報統合医学講座医療情報学・特任助教

藤井歩美・大阪大学医学部附属病院医療情報部・診療情報管理士

村田泰三・大阪大学医学部附属病院医療情報部・診療情報管理士

山畑飛鳥・大阪大学医学系研究科 情報統合医学講座医療情報学・大学院生

査 凌・大阪大学大学院医学系研究科環境医学・特任助教

山田裕一郎・大阪大学大学院医学系研究科環境医学・大学院生

3. 研究の概要

職域におけるがん検診の精度管理を効率的に進めるために、レセプトデータを用いてがん患者を特定することができると、がん検診の全受診者中のがんで治療された患者を把握することができ、がん検診の感度・特異度を測ることが可能となります。この方法を採用するためには、レセプトデータから、どの程度の精度でがん患者を捉えることができるのかの評価が必要となります。また、捉えられない症例がどのようなケースであるのかを把握することが重要です。そこで本研究では、大阪大学医学部附属病院のレセプトデータ、がん登録のデータ、電子カルテデータを利用し、レセプトデータから5大がん（肺がん、大腸がん、胃がん、乳がん、子宮がん）のそれぞれの検出方法についての精度を評価することを目的としています。

2009年1月から2018年12月までのレセプトデータから、病名、医療行為、医薬品の3つのデータを取り出します。約29万人の患者さんが対象となります。5大がんのそれぞれについて、レセプトデータからがんを特定するためのルールを当てはめ、がんの患者さんを特定します。がんと診断された患者さんについて、時系列にデータを集約し、それぞれの患者さんが最初にがんと診断された月を特定します。一方、がん登録データを利用し、がん登録上でがんと診断された患者さんと診断された月を特定し、レセプトから抽出した患者さんと最初に特定された月とを突き合わせます。偽陰性（がん登録でがんと診断されているがレセプトではがんを特定できなかった症例）、偽陽性（レセプトでがんと特定しているのにがん登録がされていない症例）のそれぞれの症例について、診療録を閲覧し、その原因を特定します。

4. 研究が行われる機関または実施場所

作業は、大阪大学医学部附属病院の医療情報部内で行います。抽出したデータは、医療情報部内のサーバに保存します。医療情報部の入り口は鍵をかけて出入りする部屋となっています。また、サーバは正しく認証されたユーザのみがアクセスできるように管理されており、本研究に登録した人のみがアクセスする運用とします。仮名化した元ファイルは、大阪大学医学部附属病院医療情報部、大阪大学医学系研究科社会医学講座環境医学教室内に置き、処理後のファイルは、本研究の個人情報管理者以外の研究責任者、研究分担者で共有します。

5. 研究における倫理的配慮について

レセプトデータから病名、医療行為、医薬品のテーブルに分けてデータを登録する際、患者 ID は別の患者識別子に変換して登録します。この変換ルールは一人の個人情報保護担当者のみが知り、記録しておきます。がん登録データの抽出データについても、同じ変換ルールで患者識別子を生成し、データのキー情報とします。レセプトデータからがんと特定された患者について、がん登録データと、この患者識別子を使って突合させ、偽陰性、偽陽性の症例を特定します。これらの患者について、患者識別子を、逆変換ルールを適用して患者 ID に戻します。この患者 ID とがんと診断された月の情報から、診療録を閲覧します。診療録を閲覧するのは、病歴管理委員会が定める規定により日頃より診療録の閲覧する権限を持つ者です。

6. 研究責任者

大阪大学医学部附属病院医療情報部 部長:松村泰志

7. データ提供を拒否する場合の方法

本研究の対象になる人、又はその代理人は、この研究へのご自身のデータの利用を拒否することができます。その場合には、下記の連絡先に、その意思をご連絡ください。ただし、集計が終了し、発表を終えてからは、対象から外すことができませんので、ご了承ください。

8. 本研究に関する連絡先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15

大阪大学医学部附属病院

医療情報部 部長:松村泰志

電話番号:06-6879-5900(直通)_